

長期休業中における ICT 端末の持ち帰りルール

長期休業中も「甲州市 ICT 端末の持ち帰り活用ルール」を守って活用してください。長期休業中は、自由な時間、自分で学習を進める場面が増えるため、特に気をつけてほしい項目を整理しました。保護者の方と一緒に確認してオリジナルルールを決めたり、学習内容を共有したりすることで、お互いに気持ちよく端末を活用できるようにしてください。

なお、継続してフィルタリング機能で有害サイトの閲覧制限、閲覧履歴の管理、利用時間の制限等を実施しています。さらに、長期休業中は Google meet 等の一部の機能を制限して運用します。



① ICT 端末を持ち帰る目的

- ・学校での学びと家庭での学びをつなげ、長期休業中に自分で学習を調整しながら学力の向上を図ることが目的です。そのため、端末は学習活動のみの利用とし、適切にデジタル機器と付き合う力も身に付けられるようにしましょう。

② 活用する場面

- ・長期休業中の課題学習（自由研究のプレゼンテーション作成や合唱の音とりなど。）
- ・AIドリルを利用した学習
- ・授業記録の確認（端末をノート代わりにしている教科などの振り返り）
- ・調べ学習（自分で考えること、調べることを自分で選択できる力も身につけましょう）

③ ICT 端末の利用と管理

- ・長期休業中には、保護者の方が端末の管理者になります。保護者の方と相談して、端末を活用した学習を進めよう。
- ・学校と家庭だけで自分の端末を活用し、破損・紛失・故障がないように大切に管理しましょう。

④ 安心・安全な活用に向けて

- ・時間を決めたり、姿勢を意識したりするなど、健康に配慮して活用しましょう。
- ・閲覧するサイトに気をつけ、心配なことが起きてしまった時には、保護者の方や学校に相談しましょう。
- ・個人情報、肖像権、著作権などに気をつけて利用しましょう。
- ・人を傷つけるような投稿は絶対にしません。



⑤ 困ったことがあったら

- ・自分だけで解決しようとせず、保護者の方、学校に必ず相談しましょう。
- ・ネットトラブル、端末の不具合、紛失、利用する上での課題などがあった場合には、学校へ連絡をしましょう。

(松里中学校0553-33-3332)

⑥ 保護者の方とのオリジナル ルール

※必要に応じてお使いください。

--